

Title	卸売企業の成長戦略 - 成長卸売企業の戦略パターン化と地域電設資材卸売企業への提言 -
Sub Title	
Author	今村, 善信(Imamura, Yoshinobu) 山根, 節
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	2004
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 2004年度経営学 第1932号 不可
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00002004-1932

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

論文要旨

所属ゼミ	山根 研究会	学籍番号	80328134	氏名	今村 善信
(論文題名)					
卸売企業の成長戦略 —成長卸売企業の戦略パターン化と地域電設資材卸売企業への提言—					
(内容の要旨)					
<p>本論文は、卸売企業の成長戦略に関する研究を、Ⅱ部構成で論述したものである。</p> <p>第Ⅰ部においては、卸売企業の成長戦略を導出している。</p> <p>戦略導出のために、まず低迷する卸売業の中でも成長し続けている企業があることに着目し、どのような方法で卸売企業は成長していくことができるのかという問題を提起している(第1章)。次に、この問題に対する過去10年間の論議を振り返り、包括的な視点が欠けているために有用な戦略が提案されていなかったことを指摘している(第2章)。</p> <p>このため、本論文において包括的な視点による分析を行うために、新たに卸売企業の分析フレームワークを策定している(第3章)。この分析フレームワークに基づき、卸売企業の成長戦略を導出し、本業徹底追求戦略、インフォメディアリー化戦略、一気通貫戦略の3つのパターンに分類している(第4章)。さらに、これらの戦略パターンを採用して成長している企業を3社について、それぞれの企業の戦略・戦術を詳しく分析し(第5章)、第Ⅰ部をまとめている(第6章)。</p> <p>第Ⅱ部においては、地域電設資材卸売企業への戦略と戦術の提案を行っている。</p> <p>戦略と戦術の提案のために、まず現在低迷している地域電設資材卸売企業の現状を分析し、確固たる戦略がないことを指摘している(第7章)。このため、第Ⅰ部で導出した3つの戦略とそれぞれの戦略を採用した場合の具体的な戦略を提案し、この企業の現状においてもっとも適合すると思われる戦略を選択している(第8章)。</p> <p>最後に、本論文を通しての考察を述べた上で(第9章)、本論文において残された課題を言及している(第10章)。</p>					